



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2018年12月21日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	韓国の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	① 株式への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 (1) 分配対象額の範囲 経費控除後の利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 (2) 分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 (3) 留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## スパークス・ 韓国株ファンド

愛称 **韓国厳選投資** 特化型

### 第3期 運用報告書(全体版) (決算日 2021年12月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・韓国株ファンド』は、このたび、第3期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社  
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス  
＜ お問い合わせ先 ＞  
リテールBDマーケティング部  
電話：03-6711-9200(代表)  
受付時間：営業日の9時～17時  
ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	円 -	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,046	0	△ 9.5	205.80	0.9	94.0	0.9	351
2期(2020年12月18日)	14,117	0	56.1	260.67	26.7	97.1	-	573
3期(2021年12月20日)	15,572	0	10.3	282.17	8.2	93.9	-	619

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日のKOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

(注5) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

(注6) KOSPI(韓国総合株価指数)は、韓国証券取引所の全上場銘柄(普通株)からなる時価総額加重平均指数です。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2020年12月18日	円 14,117	% -	260.67	% -	% 97.1	% -
12月末	14,643	3.7	273.10	4.8	97.5	-
2021年 1月末	14,834	5.1	278.56	6.9	97.3	-
2月末	15,314	8.5	285.71	9.6	98.3	-
3月末	15,956	13.0	298.91	14.7	97.6	-
4月末	16,463	16.6	309.32	18.7	97.2	-
5月末	16,503	16.9	315.46	21.0	98.9	-
6月末	17,053	20.8	324.91	24.6	98.6	-
7月末	17,064	20.9	305.55	17.2	97.4	-
8月末	16,367	15.9	303.14	16.3	98.0	-
9月末	16,000	13.3	289.19	10.9	98.3	-
10月末	16,060	13.8	289.87	11.2	96.9	-
11月末	15,427	9.3	271.37	4.1	97.4	-
(期末) 2021年12月20日	15,572	10.3	282.17	8.2	93.9	-

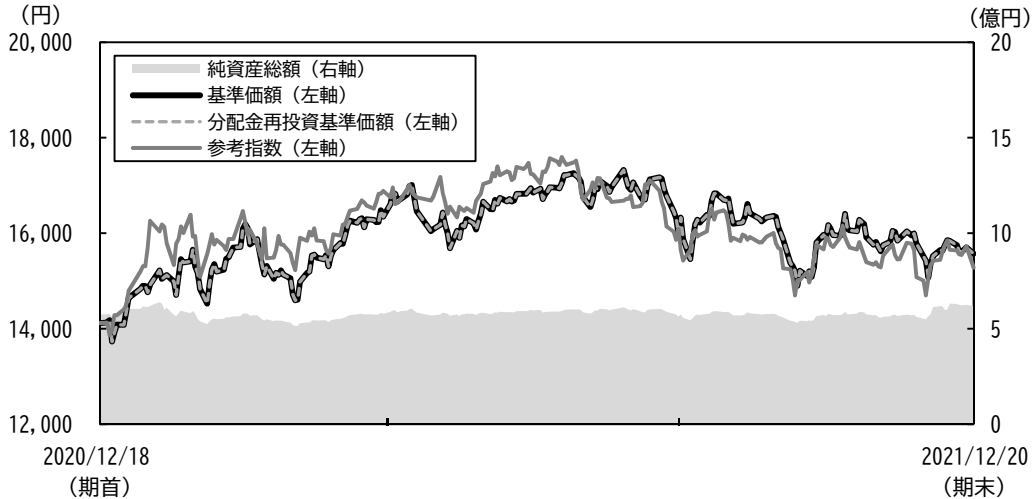
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■ 運用経過

### 1) 基準価額等の推移 (2020年12月19日～2021年12月20日)

基準価額は期首に比べ10.3%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。



第3期首 : 14,117円

第3期末 : 15,572円(既払分配金0円)

騰落率 : 10.3%(分配金再投資ベース)

- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI (韓国総合株価指数) (円ベース)」です。
- ※ 参考指数は期首(2020年12月18日)の基準価額に合わせて指数化しております。

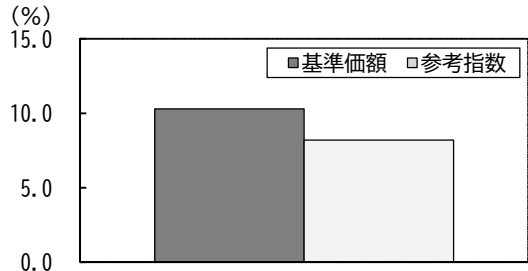
### 2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・韓国厳選マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)への投資を通じて、韓国の優良企業に厳選投資を行いました。マザーファンドが投資している銘柄は、上昇した銘柄も下落した銘柄もありましたが、上昇した銘柄の寄与の方が大きくプラスに寄与しました。また韓国ウォンが円に対して上昇したこともプラスに寄与しました。

### 3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



第3期  
(2020年12月19日～2021年12月20日)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

## ■ 投資環境

期の前半は、韓国株式市場は上昇しました。米国連邦準備制度理事会(FRB)が2021年のGDP成長率の見通しを3月に上方修正し、同日の米国連邦公開市場委員会(FOMC)で今後2年間は利上げを行わない見通しであることが示されたため、韓国株式市場には安心感が広がりました。また、保守政党にして最大野党の「国民の力」がソウルと釜山という二大都市の市長選で圧勝したことから、建設業界と不動産業界の成長に対する期待が市場関係者の間で高まりました。

一方、期の後半には、FRBによる量的緩和の縮小、中国の「共同富裕(貧富格差の解消)」政策推進に伴う規制リスク、中国の大手不動産開発企業の恒大集団の債務不履行に対する懸念、新型コロナウイルスの変異株であるデルタ株の流行などが懸念材料となり、世界の株式市場は低迷し、韓国株式市場は下落しました。しかし前半の上昇の方が大きかったため、期を通じては上昇しました。

## ■ ポートフォリオ

### <スパークス・韓国株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、韓国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

### <スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行いました。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

#### (主なプラス要因)

半導体の配線行程で使用されるプローブの消耗品、ピンやソケットなどを製造するメーカーである Leeno Industrials(半導体・半導体製造装置)は、第2四半期(4-6月)は四半期として過去最高業績だったため、株価は上昇しました。同社は2019年第3四半期(7-9月)から連続で増益を達成しています。同社が製造する製品は顧客の歩留まりを左右するものであることから、その微細度と精度によって同社の競争力は大いに高まっており、品質上の問題が発生しない限り、顧客が単に安価だという理由だけで精度面の実績がない他社製品に切り替える可能性は低いと、当ファンドは考えています。

韓国企業のKC Group社と日本の東海カーボンによって設立された合弁会社で、半導体プロセス材料として用いられるシリコンカーバイドリング(CVD-SiC Ring、ウェハの外輪に取り付けてウェハを固定するためのもの)のメーカーであるTokai Carbon Korea(半導体・半導体製造装置)は、NAND(NAND型フラッシュメモリ)の積層技術における競争激化を受け、主要製品であるSiCリンク(シリコンカーバイドリング)の需要が拡大していますが、同製品はシステム半導体の製造ではさほど使用されないため、ファウンドリ投資(半導体デバイスの生産工場への投資)の増加によって多大な恩恵を受けるわけではありません。それにもかかわらず、同社顧客のLam Research社(米国)とApplied Materials社(米国)がIntel社(米国)の米国半導体機器企業への多額の投資発表によって恩恵を受けるという見方から、株価は上昇しました。

#### (主なマイナス要因)

ウェハ表面の研磨に使用する化学機械研磨(CMP)装置や、同工程で使用するCMPスラリーを製造するKC Tech(半導体・半導体製造装置)は下落しました。しかしながら、CMP装置メーカーで唯一の韓国企業であり、CMP装置の本格利用が始まったのはわずか5-6年前のことです。同装置の利用はそれまでごく一部に留まっていましたが、3D NAND型フラッシュメモリの登場により微細化ニーズが高まったことで、その需要は増加の一途をたどっています。当ファンドが同社に投資する理由は、同社が半導体の高集積化と高積層化の恩恵にあずかる見込みで、技術面の参入障壁が高く、競合企業が少ないためです。

当ファンドの組入銘柄のファンダメンタルズは、依然として損なわれていないと考えていますが、今後も慎重に注視し、投資目的との整合性を保っていく方針です。

## ■ 今後の運用方針

### <スパークス・韓国株ファンド>

マザーファンドの組入比率は、引き続き高水準を維持し、信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行います。

### <スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

引き続き、ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行います。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## ■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

### 〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目	第3期 (2020年12月19日～ 2021年12月20日)
当期分配金 (対基準価額比率)	－ ( ー%)
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,571

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「－」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2020年12月19日～2021年12月20日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	290円 ( 159)	1.815% ( 0.995)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(販売会社)	( 124)	( 0.776)	・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(受託会社)	( 7)	( 0.044)	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(b) 売買委託手数料	33	0.207	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	( 33)	( 0.207)	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税	11	0.069	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	( 11)	( 0.069)	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	41	0.257	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 24)	( 0.150)	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 2)	( 0.013)	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	( 15)	( 0.094)	・法定書類等の作成、印刷費用
(その他)	( 0)	( 0.000)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	375	2.348	

期中の平均基準価額は15,974円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

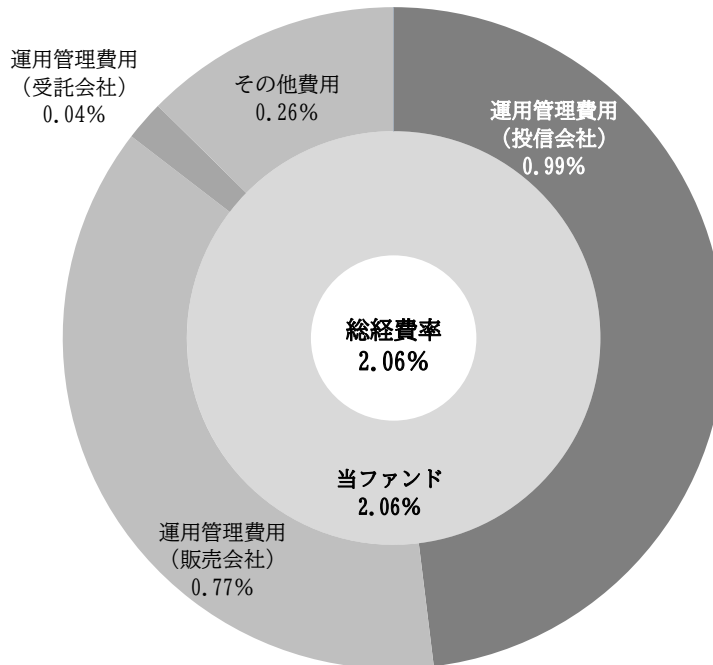
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千口 198,760	千円 327,836	千口 215,410	千円 351,426

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	330,519千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	559,859千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.59

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

外国株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Park Systems Corp.(韓国)	1.806	25,388	14,057	CHUNBO CO., LTD.(韓国)	1.346	24,772	18,404
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	3.486	25,050	7,185	CS Wind Corp.(韓国)	1.601	19,068	11,910
KCTECH CO., LTD.(韓国)	6.667	21,105	3,165	SK Materials Co., Ltd(韓国)	0.435	16,043	36,881
SK hynix Inc(韓国)	1.354	15,887	11,733	SNT MOTIV CO., LTD(韓国)	2.503	15,930	6,364
HYBE Co., Ltd.(韓国)	0.472	13,381	28,350	Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	2.135	15,201	7,120
Medy-Tox Inc.(韓国)	0.583	11,800	20,241	Systems Technology, Inc.(韓国)	7.534	13,753	1,825
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	0.639	6,498	10,169	GS Retail Co., Ltd.(韓国)	3.844	13,469	3,503
Bioneer Corporation(韓国)	0.904	6,401	7,081	Sam Chun Dang Pharm. Co., Ltd.(韓国)	2.164	13,065	6,037
Suheung Co. Ltd.(韓国)	0.999	4,977	4,982	Medy-Tox Inc.(韓国)	0.596	8,745	14,673
M i C o L t d . ( 韓 国 )	2.789	3,812	1,366	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	0.623	6,494	10,425

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年12月19日から2021年12月20日まで）

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況（2020年12月19日から2021年12月20日まで）

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況（2020年12月19日から2021年12月20日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2021年12月20日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千口 389,032	千口 372,382	千円 618,043

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2021年12月20日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千円 618,043	% 98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,513	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	628,556	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月20日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0958円です。

(注2) スパークス・韓国厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(585,687千円)の投資信託財産総額(628,787千円)に対する比率は93.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	628,556,071円
コール・ローン等	7,164,221
スパークス・韓国厳選投資 マザーファンド(評価額)	618,043,215
未 収 入 金	3,348,635
(B)負 債	8,996,577
未 払 解 約 金	3,348,635
未 払 信 託 報 酬	5,323,439
未 払 利 息	19
そ の 他 未 払 費 用	324,484
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	619,559,494
元 本	397,875,427
次 期 繰 越 損 益 金	221,684,067
(D)受 益 権 総 口 数	397,875,427口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,572円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	406,356,014円
期中追加設定元本額	209,682,722円
期中一部解約元本額	218,163,309円

■ 損益の状況

当期 (自2020年12月19日 至2021年12月20日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 1,999円
支 払 利 息	△ 1,999
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	41,800,394
売 買 損 益	66,486,466
売 買 損 益	△ 24,686,072
(C)信 託 報 酬 等	△ 11,114,402
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	30,683,993
(E)前 期 繰 越 損 益 金	77,923,238
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	113,076,836
(配 当 等 相 当 額)	( 59,363,026)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 53,713,810)
(G)合 計 (D + E + F)	221,684,067
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	221,684,067
追 加 信 託 差 損 益 金	113,076,836
(配 当 等 相 当 額)	( 59,529,628)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 53,547,208)
分 配 準 備 積 立 金	108,607,231
繰 越 損 益 金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項 目		第 3 期
費用控除後の配当等収益額	A	3,193,485円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	27,490,508円
収益調整金額	C	113,076,836円
分配準備積立金額	D	77,923,238円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	221,684,067円
当ファンドの期末残存口数	F	397,875,427口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	5,571.69円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額 (I=G×H/10,000)	I	-円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

# スパークス・韓国厳選投資マザーファンド

## 第 3 期

決算日 2021年12月20日

(計算期間：2020年12月19日～2021年12月20日)

「スパークス・韓国厳選投資マザーファンド」は、2021年12月20日に第3期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	韓国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> </ul>

### ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,245	△ 7.6	205.80	0.9	94.2	0.9	350
2期(2020年12月18日)	14,729	59.3	260.67	26.7	97.2	-	572
3期(2021年12月20日)	16,597	12.7	282.17	8.2	94.1	-	618

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日の KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

(注3) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

(注4) KOSPI(韓国総合株価指数)は、韓国証券取引所の全上場銘柄(普通株)からなる時価総額加重平均指数です。

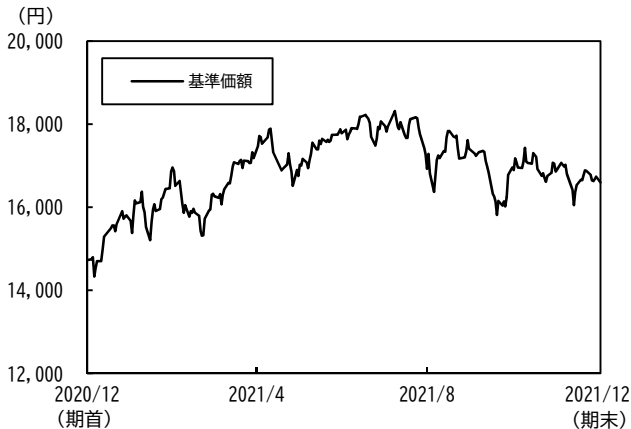
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株 式 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年12月18日	円	%		%	%	%
	14,729	—	260.67	—	97.2	—
12月末	15,289	3.8	273.10	4.8	97.6	—
2021年1月末	15,523	5.4	278.56	6.9	97.1	—
2月末	16,051	9.0	285.71	9.6	98.0	—
3月末	16,759	13.8	298.91	14.7	97.5	—
4月末	17,320	17.6	309.32	18.7	97.0	—
5月末	17,394	18.1	315.46	21.0	98.8	—
6月末	18,003	22.2	324.91	24.6	98.7	—
7月末	18,044	22.5	305.55	17.2	97.4	—
8月末	17,338	17.7	303.14	16.3	97.8	—
9月末	16,977	15.3	289.19	10.9	98.3	—
10月末	17,067	15.9	289.87	11.2	96.7	—
11月末	16,423	11.5	271.37	4.1	97.4	—
(期 末) 2021年12月20日	16,597	12.7	282.17	8.2	94.1	—

(注) 騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は16,597円となり、第3期の騰落率は12.7%となりました。



期 首	高 値	安 値	期 末
2020/12/18	2021/7/26	2020/12/23	2021/12/20
14,729円	18,314円	14,330円	16,597円

◆運用の詳細につきましては、2～5ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2020年12月19日～2021年12月20日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	35円 ( 35)	0.208% ( 0.208)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式)	12 ( 12)	0.071 ( 0.071)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	25 ( 25)	0.148 ( 0.148)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 0)	( 0.000)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	72	0.427	

期中の平均基準価額は16,849円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



■ 期中の売買及び取引の状況（2020年12月19日から2021年12月20日まで）

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	韓 国	百株 205 (229)	千韓国ウォン 1,469,221 (219,869)	百株 439 (3)	千韓国ウォン 1,996,548 (132,716)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	韓 国	証券 - (1,387)	千韓国ウォン - (-)	証券 - (1,387)	千韓国ウォン - (-)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) ( )内は権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	330,519千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	559,859千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.59

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

外国株式

買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Park Systems Corp.(韓国)	1.806	25,388	14,057	CHUNBO CO.,LTD.(韓国)	1.346	24,772	18,404
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	3.486	25,050	7,185	C S Wind Corp.(韓国)	1.601	19,068	11,910
KCTECH CO., LTD.(韓国)	6.667	21,105	3,165	SK Materials Co., Ltd(韓国)	0.435	16,043	36,881
SK hynix Inc(韓国)	1.354	15,887	11,733	SNT MOTIV CO., LTD(韓国)	2.503	15,930	6,364
HYBE Co., Ltd.(韓国)	0.472	13,381	28,350	Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	2.135	15,201	7,120
Medy-Tox Inc.(韓国)	0.583	11,800	20,241	Systems Technology, Inc.(韓国)	7.534	13,753	1,825
DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	0.639	6,498	10,169	GS Retail Co., Ltd.(韓国)	3.844	13,469	3,503
Bioneer Corporation(韓国)	0.904	6,401	7,081	Sam Chun Dang Pharm. Co., Ltd.(韓国)	2.164	13,065	6,037
Suheung Co. Ltd.(韓国)	0.999	4,977	4,982	Medy-Tox Inc.(韓国)	0.596	8,745	14,673
M i C o L t d . ( 韓 国 )	2.789	3,812	1,366	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	0.623	6,494	10,425

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2020年12月19日から2021年12月20日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2021年12月20日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SK Materials Co., Ltd	8	—	—	—	素材
SSANGYONG&E.CO.,LTD.	250	250	198,583	19,024	素材
Hansol Chemical Co., Ltd	8	8	247,311	23,692	素材
ASIA CEMENT Co., Ltd.	22	17	215,483	20,643	素材
CHUNBO CO.,LTD.	13	—	—	—	素材
TK Corporation	130	70	76,893	7,366	資本財
Kyung Dong Navien Co., Ltd.	50	50	272,903	26,144	資本財
SK Inc.	—	5	157,872	15,124	資本財
TY Holdings Co. Ltd.	30	30	80,030	7,666	資本財
CS Wind Corp.	30	51	332,683	31,871	資本財
SNT MOTIV CO., LTD	25	—	—	—	自動車・自動車部品
E-MART Inc.	15	11	175,032	16,768	食品・生活必需品小売り
GS Retail Co., Ltd.	38	—	—	—	食品・生活必需品小売り
Harim Holdings Co., Ltd.	193	126	118,277	11,330	食品・飲料・タバコ
Suheung Co. Ltd.	54	64	278,015	26,633	ヘルスケア機器・サービス
Boryung Pharmaceutical Co., Ltd.	91	104	161,328	15,455	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Sam Chun Dang Pharm. Co., Ltd.	21	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Bioneer Corporation	—	9	51,980	4,979	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Medy-Tox Inc.	5	5	88,499	8,478	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOUZONE BIZON CO.LTD	39	39	299,123	28,656	ソフトウェア・サービス
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting	41	55	388,889	37,255	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
YMC Co., Ltd. (Korea)	27	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Park Systems Corp.	—	18	261,147	25,017	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Nepes Corporation	26	14	53,835	5,157	半導体・半導体製造装置
MiCo Ltd.	166	193	293,864	28,152	半導体・半導体製造装置
Leeno Industrial Inc.	29	26	514,953	49,332	半導体・半導体製造装置
SK hynix Inc	—	13	165,188	15,825	半導体・半導体製造装置
Systems Technology, Inc.	92	17	32,362	3,100	半導体・半導体製造装置
Tokai Carbon Korea Co., Ltd.	22	20	291,205	27,897	半導体・半導体製造装置
KCTECH CO., LTD.	—	66	153,674	14,722	半導体・半導体製造装置
KoMiCo Ltd.	25	33	206,917	19,822	半導体・半導体製造装置
NAVER Corp.	5	5	227,624	21,806	メディア・娯楽
JYP Entertainment Corp	63	53	255,451	24,472	メディア・娯楽

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国) JoyCity Corp. HYBE Co., Ltd.	百株 76 —	百株 228 4	千韓国ウォン 314,490 156,232	千円 30,128 14,967	メディア・娯楽 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,607	1,598	6,069,852	581,491	
	銘柄数 < 比率 >	29	29	—	< 94.1% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	1,607	1,598	—	581,491	
	銘柄数 < 比率 >	29	29	—	< 94.1% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

## ■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2021年12月20日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 581,491	% 92.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	47,296	7.5
投 資 信 託 財 産 総 額	628,787	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月20日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0958円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(585,687千円)の投資信託財産総額(628,787千円)に対する比率は93.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	628,787,500円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	47,295,667
株 式(評価額)	581,491,833
(B)負 債	10,733,879
未 払 金	7,385,147
未 払 解 約 金	3,348,635
未 払 利 息	97
(C)純 資 産 総 額(A - B)	618,053,621
元 本	372,382,488
次 期 繰 越 損 益 金	245,671,133
(D)受 益 権 総 口 数	372,382,488口
1万口当たり基準価額(C / D)	16,597円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	389,032,728円
期中追加設定元本額	198,760,183円
期中解約元本額	215,410,423円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・韓国株ファンド	372,382,488円

■ お知らせ

該当事項はありません。

■ 損益の状況

当期 (自2020年12月19日 至2021年12月20日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	4,267,749円
受 取 配 当 金	4,270,620
そ の 他 収 益 金	13,884
支 払 利 息	△ 16,755
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	65,236,411
売 買 損 益	106,746,938
売 買 損 益	△ 41,510,527
(C)信 託 報 酬 等	△ 860,591
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	68,643,569
(E)前 期 繰 越 損 益 金	183,967,168
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	129,076,423
(G)解 約 差 損 益 金	△ 136,016,027
(H)合 計(D+E+F+G)	245,671,133
次 期 繰 越 損 益 金(H)	245,671,133

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。